

令和5年6月26日（月）
長崎県立清峰高等学校図書館通信 第2号

図書館だより

第1回定期考査お疲れさまでした。図書館には、2週間くらい前から放課後に自習する生徒がいました。将来の目標に向けて努力したことは蓄積され、夢に一步一步近づいていると思って頑張つて欲しいです。

昼休みや放課後、涼しい図書館で過ごしませんか？進路に向けた学習や課題に取り組んだり、ゆっくり読書を楽しむには、図書館は良い場所です。ぜひ図書館を利用してください。



佐々小学校で、読み聞かせボランティアスタート



佐々小学校で、毎週火曜日に8時20分から8時35分の15分間、1,2年生対象に絵本の読み聞かせボランティアをすることになりました。子どもたちは、絵本が大好きです。瞳をキラキラさせて一生懸命聞いてくれます。子どもたちも読み手も楽しい15分間はあっという間でした。

★絵本の読み聞かせボランティアをしてみませんか？
とてもいい経験になりますよ。
詳しい事は、図書館まで。

絵本ミニ講座開催

日時：7月5日（水曜日）16:00～17:00

場所：図書館

講師：佐々町立図書館図書ボランティアの会
伊達睦子さん

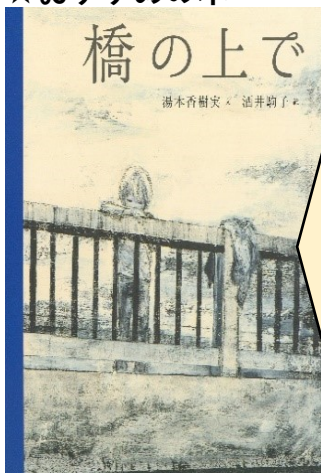
※絵本や読み聞かせに興味がある人、大歓迎！！



「長崎っ子の心を見つめる教育週間」 7月10日(月)~7月14日(金)
 ※図書館内に「命と平和の本」コーナーを設置しています。



★おすすめの本



「橋の上で」
 湯本香樹実/文
 酒井駒子/絵
 〈河出書房新社〉
 絵本の名作『くまとやまねこ』の第2弾。『夏の庭—The Friends』の著者。絵が素敵、説得力がある内容で勇気づけてくれる。子どもだけでなく大人にも読んで欲しい絵本。



「アポリア
—あしたの風—
 いとうみく/著
 〈童心社〉
 アポリアとは、ギリシャ語で行きづまり、道がないという意味。生きるか死ぬかの局面で、人はどう行動できるか考えさせられる一冊。

「字のないはがき」
 向田邦子/原作
 角田光代/文
 西加奈子/絵
 〈小学館〉
 教科書にも載っている実話を絵本化！故・向田邦子さんの名作「字のない葉書」(『眠る盃』所収)が原作。



「家庭教室」
 伊東歌詞太郎/著
 〈KADOKAWA〉
 著者は、シンガーソングライターで、「声帯結節」の病気療養の間に実体験をもとに執筆したデビュー作。大学生の家庭教師と彼の生徒たちの物語。



～長期貸出が始まります～

期間：7月3日(月曜日)～8月28日(月曜日)

冊数：7冊まで

